

## 陣原地区ふれあいネットワーク調整会議：在宅医療についてアンケート結果

参加者数：40名

回答者数：29名

回答率：72.5%

## 1. あなたの年代は

- ①50代 (2名)      ②60代 (9名)      ③70代 (14名)      ④80代 (3名)      ⑤90代 (0名)      ⑥その他 (1名)

## 2. 在宅医療を知っていましたか。

- ①知っていた (19名)      ②知らなかった (10名)

## 3. 在宅医療を知っていたと答えた方。どのようにして知りましたか。

- |            |   |
|------------|---|
| テレビで知った    | 6 |
| 講演会        | 2 |
| 各種報道で知った   | 1 |
| 家族等を介護していた | 4 |
| 医療従事者だった   | 1 |

## 4. 在宅医療について関心を持ちましたか。

- ①はい (29名)      ②いいえ (0名)      未回答 (0名)

## 5. どのようなことが印象に残りましたか。

- ・今はまだ在宅医療を受けることに不安があるが、よく考えてみようと思う。(70代)
- ・家に帰り、さっそく人生会議をしようと思う。(70代)複数回答あり
- ・知らないことが多かったので、大変良かった。(60代)
- ・人生の最後に、また大変なことが残っている思いがした。人生会議を、特に娘や息子と実行したい。(80代)
- ・在宅医療は、やはり家族に負担がかかると思う。一人娘で、結婚もしているため難しいと感じた。(60代)
- ・在宅医療が選択できれば本当にいいと思いますが、現実には厳しいものがあると思う。一人暮らしの方と多く関わっているが、その方達が在宅医療が受けられるのかと考えると難しいと思った。特に夜が一人になるので、でも、とても大切なことを学んだ。子供たちと人生会議を持ちたいと思う。(70代)
- ・自分の最期について、考えておかねばと思った。(80代)
- ・いつまでも健康でいることの大切さと、その時々合った治療・ケアの制度を活用する、頭の柔軟さが必要だと思った。(50代)
- ・今日のような教育を、地域の方々に啓蒙することは、とても大事なことだと思った。(60代)
- ・姑と同居しているので、気持ちを聞いておこうと思った。(50代)
- ・介護する側の子供たちの年代の人に、興味・関心をもってもらわねばと思った。(70代)
- ・家族と話し合いをすることの大切さ！ちゃんと在宅医療について検討しようと思う。(70代)
- ・分かりやすかった。(70代)
- ・6年間、脳出血で倒れた父を在宅介護した。今は車いすの母を自宅で介護している。介護は大変だが、家族一緒に過ごせるので、苦になりませんね。スライドを見ながらの説明、分かりやすかったです。(40代)
- ・住宅改修などに時間がかかりすぎだと思う。手すりをつけるだけで2か月かかった経験がある。介護用ベッドも、もう少し病気が軽い段階で導入できるようにしてほしい、そういうことも一緒に考えてください。(70代)

## 6. 今後、あなたは在宅医療を受けようと思いますか。

- ①はい (14名)      ②いいえ (7名)      未回答 (8名)      → ・家族の負担について悩んでしまう。  
・病気の種類にもよると思う。